

五輪組織委元次長逮捕

入札談合 独禁法違反疑い

東京地検

東京五輪・パラリンピックのテスト大会を巡る入札談合事件で東京地検特捜部は8日、独禁法違反（不当な取引制限）の疑いで大会組織委員会の大会運営局元次長の森泰夫容疑者を逮捕した。関係者への取材で分かった。同日中に数人を逮捕する方針で、森容疑者が受注調整で主導的な役割を担ったと判断した。広告最

大手電通側も立件する方針。特捜部は8日、川崎市にある森容疑者宅、東京都内の電通関係者宅を家宅捜索した。関係者によると、森容疑者は電通から組織委への出向者、電通本体の幹部らとともに競技ごとに企業を割り振った一覧表を使い、受注調整を進めた。

